

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER : 2000075416
PUBLICATION DATE : 14-03-00

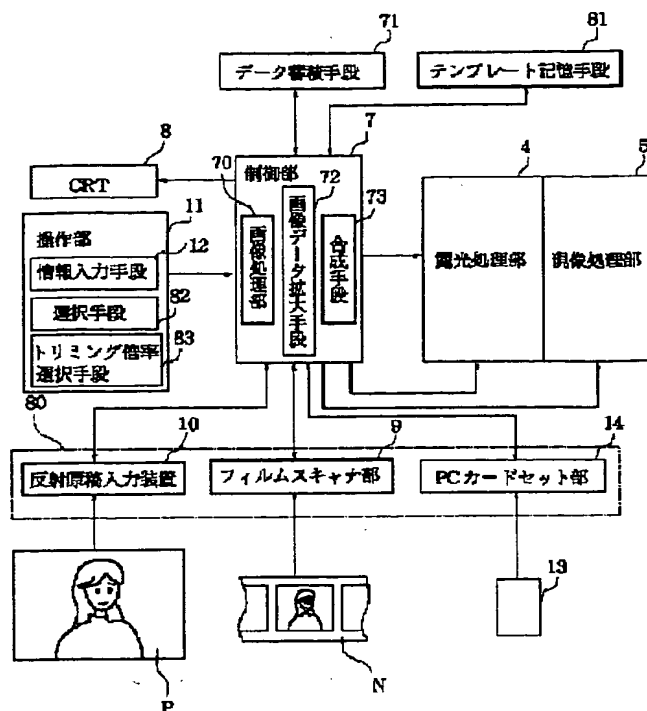
APPLICATION DATE : 31-08-98
APPLICATION NUMBER : 10262382

APPLICANT : KONICA CORP;

INVENTOR : UEDA YUTAKA;

INT.CL. : G03B 27/46 G06T 11/80 G06T 1/00
H04N 1/387 H04N 1/393

TITLE : IMAGE PROCESSING METHOD,
IMAGE PROCESSING DEVICE AND
PRINT FORMING SYSTEM



ABSTRACT : PROBLEM TO BE SOLVED: To enable the formation of special prints which allow free layout by magnifying image data from the synthesizing region of a template, trimming the magnified image data by the synthesizing region and synthesizing the image data to the synthesizing region.

SOLUTION: A selecting means 82 is disposed in a manipulation section 11, and is set by the manipulation of an operator, selects the prescribed template from the plural templates previously stored in a template memory means 81, synthesizes the frame image data by the selected template and forms the print of the inputted frame image data. An image data magnifying means 71 magnifies the image data from the synthesizing region of the template. Further, a synthesizing means 73 trims the magnified image data by the synthesizing region and synthesizes the image data to the synthesizing region. In such a case, the trimming magnification by the image data magnifying means 72 may be previously set according to the template.

COPYRIGHT: (C)2000,JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2000-75416
(P2000-75416A)

(43) 公開日 平成12年3月14日 (2000.3.14)

(51) Int. Cl. ⁷	識別記号	F I	キーワード* (参考)
G 0 3 B 27/46		G 0 3 B 27/46	2 H 1 0 6
G 0 6 T 11/80		H 0 4 N 1/387	5 B 0 5 0
	1/00		5 B 0 5 7
H 0 4 N 1/387		G 0 6 F 15/62	3 2 2 B 5 C 0 7 6
	1/393		4 5 0
		審査請求 未請求 請求項の数15 F D (全 10 頁)	

(21) 出願番号 特願平10-262382

(22) 出願日 平成10年8月31日 (1998.8.31)

(71) 出願人 000001270

コニカ株式会社

東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

(72) 発明者 上村 裕之

東京都日野市さくら町1番地 コニカ株式会社内

(72) 発明者 上田 豊

東京都日野市さくら町1番地 コニカ株式会社内

(74) 代理人 100081709

弁理士 鶴若 俊雄

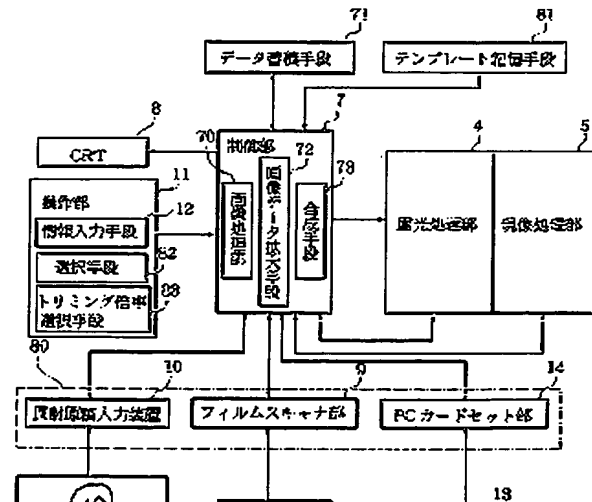
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 画像処理方法、画像処理装置及びプリント作成システム

(57) 【要約】

【課題】 好みや利用に応じた大きさに拡大してプリントすることができ、注文に応じて背景を有し、かつレイアウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【解決手段】 背景画像と少なくとも1つの合成領域を設定するテンプレートのデータを有し、このテンプレートの合成領域に画像データを合成する画像処理方法において、テンプレートの合成領域より画像データを拡大し、この拡大した画像データを合成領域によりトリミングして合成領域に画像データを合成する。



(2)

特開2000-75416

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】背景画像と少なくとも1つの合成領域を設定するテンプレートのデータを有し、このテンプレートの合成領域に画像データを合成する画像処理方法において、前記テンプレートの合成領域より前記画像データを拡大し、この拡大した画像データを前記合成領域によりトリミングして合成領域に前記画像データを合成することを特徴とする画像処理方法。

【請求項2】前記画像データは、予め設定された画像中心を基準として拡大することを特徴とする請求項1記載の画像処理方法。

【請求項3】前記画像データは、画像の所定位置を基準として拡大することを特徴とする請求項1記載の画像処理方法。

【請求項4】前記画像データの拡大倍率は、選択可能であることを特徴とする請求項1乃至請求項3のいずれかに記載の画像処理方法。

【請求項5】前記画像データが、前記合成領域によりトリミングされるトリミング倍率が合成領域に対し、1.01～2.0倍とすることを特徴とする請求項1乃至請求項3のいずれかに記載の画像処理方法。

【請求項6】背景画像と少なくとも1つの合成領域を設定するテンプレートのデータを有し、このテンプレートの合成領域に画像データを合成する画像処理装置において、前記テンプレートの合成領域より前記画像データを拡大する画像データ拡大手段と、この拡大した画像データを前記合成領域によりトリミングして合成領域に前記画像データを合成する合成手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項7】前記画像データ拡大手段は、前記画像データの予め設定された画像中心を基準として拡大することを特徴とする請求項6記載の画像処理装置。

【請求項8】前記画像データ拡大手段は、前記画像データの画像の所定位置を基準として拡大することを特徴とする請求項6記載の画像処理装置。

【請求項9】前記画像データの拡大倍率を選択するトリミング倍率選択手段を有することを特徴とする請求項6乃至請求項8のいずれかに記載の画像処理装置。

【請求項10】前記画像データが、前記合成領域によりトリミングされるトリミング倍率が合成領域に対し、1.01～2.0倍とすることを特徴とする請求項6乃至請求項9のいずれかに記載の画像処理装置。

【請求項11】画像データを入力する画像入力手段と、背景画像と少なくとも1つの合成領域を設定するテンプレートのデータを記憶するテンプレート記憶手段と、

2

データを拡大し、この拡大した画像データを前記合成領域によりトリミングして合成領域に前記画像データを合成することを特徴とするプリント作成システム。

【請求項12】前記画像データは、予め設定された画像中心を基準として拡大することを特徴とする請求項11記載のプリント作成システム。

【請求項13】前記画像データは、画像の所定位置を基準として拡大することを特徴とする請求項11記載のプリント作成システム。

【請求項14】前記画像データの拡大倍率は、選択可能であることを特徴とする請求項11乃至請求項13のいずれかに記載のプリント作成システム。

【請求項15】前記画像データが、前記合成領域によりトリミングされるトリミング倍率が合成領域に対し、1.01～2.0倍とすることを特徴とする請求項11乃至請求項14のいずれかに記載のプリント作成システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、画像処理方法、画像処理装置及びプリント作成システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、ミニラボ店と呼ばれる現像所では、顧客の注文に応じて、オペレータによる有人の操作で通常プリントを作成する作業を行い、即時に顧客に作成したプリントを手渡すものがある。また近年、原稿を光電的に読み取り画像データとし、この画像データに基づきプリントを作成したり、直接入力される画像データ、例えばCD-ROMや通信回線による画像データに基づき、あるいはデジタルカメラで撮像して複数の駒画像データが記憶されたメモリを有するカードから画像データを読み取りプリントを作成する装置も知られている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】ところで、このような画像データに基づきプリントする装置では、画像データを各種の画像処理手法により加工することが可能なため、顧客の注文には、通常プリント作成の他に、例えば、大判プリント作成があったり、画像の回転や配置を行いレイアウトプリント作成があったり、画像に覆い焼きや焼き込み効果付与処理、鮮鋭性変換処理などを行い特殊効果等を付与した加工プリント作成等があったりする。

【0004】このように通常プリント作成のサービスの

(3)

特開2000-75416

3

4

カットすると、財布や定期に入れたりすることができ
る。

【0005】この場合、例えばネガフィルム等の記録媒
体から画像データを得ているが、この駒画像が小さいか
ら画枠と同じ倍率でプリントすると駒画像が小さく迫力
のないプリントになると共に、見易くかつ好みや利用に
応じた大きさに拡大してプリントすれば一層利用性が向
上する。

【0006】この発明は、前記の実情に鑑みてなされた
もので、迫力があり、見易くかつ好みや利用に応じた大
きさに拡大してプリントすることができ、注文に応じて
背景を有し、かつレイアウトが自由な特殊プリントの作
成が可能である画像処理方法、画像処理装置及びプリン
ト作成システムを提供することを目的としている。

【0007】

【課題を解決するための手段】前記課題を解決し、かつ
目的を達成するために、この発明は、以下のように構成
した。

【0008】請求項1記載の発明は、「背景画像と少な
くとも1つの合成領域を設定するテンプレートのデータ
を有し、このテンプレートの合成領域に画像データを合
成する画像処理方法において、前記テンプレートの合成
領域より前記画像データを拡大し、この拡大した画像デ
ータを前記合成領域によりトリミングして合成領域に前
記画像データを合成することを特徴とする画像処理方
法。」である。

【0009】この請求項1記載の発明によれば、拡大し
た画像データをテンプレートの合成領域によりトリミン
グして合成領域に画像データを合成するから、迫力があり、
見易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイ
アウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【0010】請求項2記載の発明は、「前記画像データ
は、予め設定された画像中心を基準として拡大すること
を特徴とする請求項1記載の画像処理方法。」である。

【0011】この請求項2記載の発明によれば、画像デ
ータの予め設定された画像中心を基準として拡大するか
ら、画像切れ等が生じることなく複数の画像データの拡大
を自動的に行なうことができる。

【0012】請求項3記載の発明は、「前記画像データ
は、画像の所定位置を基準として拡大することを特徴と
する請求項1記載の画像処理方法。」である。

【0013】この請求項3記載の発明によれば、画像デ
ータの画像の所定位置を基準として拡大するから、例え
ば人物画像等拡大したい画像を選択して画像データの拡大
を行なうことができる。

ータの拡大倍率が選択可能であり、画像データやプリン
トに応じて倍率を変えて拡大することができる。

【0016】請求項5記載の発明は、「前記画像データ
が、前記合成領域によりトリミングされるトリミング倍
率が合成領域に対し、1.01～2.0倍とすることを
特徴とする請求項1乃至請求項3のいずれかに記載の画
像処理方法。」である。

【0017】この請求項5記載の発明によれば、合成領
域によりトリミングされるトリミング倍率が合成領域に
対し、1.01～2.0倍であるから、迫力があり、見
易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイアウ
トが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【0018】請求項6記載の発明は、「背景画像と少な
くとも1つの合成領域を設定するテンプレートのデータ
を有し、このテンプレートの合成領域に画像データを合
成する画像処理装置において、前記テンプレートの合成
領域より前記画像データを拡大する画像データ拡大手段
と、この拡大した画像データを前記合成領域によりトリ
ミングして合成領域に前記画像データを合成する合成手
段とを有することを特徴とする画像処理装置。」であ
る。

【0019】この請求項6記載の発明によれば、拡大し
た画像データをテンプレートの合成領域によりトリミン
グして合成領域に画像データを合成するから、迫力があり、
見易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイ
アウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【0020】請求項7記載の発明は、「前記画像データ
拡大手段は、前記画像データの予め設定された画像中心
を基準として拡大することを特徴とする請求項6記載の
画像処理装置。」である。

【0021】この請求項7記載の発明によれば、画像デ
ータの予め設定された画像中心を基準として拡大するか
ら、簡単な構造で画像切れ等が生じることなく複数の画
像データの拡大を自動的に行なうことができる。

【0022】請求項8記載の発明は、「前記画像データ
拡大手段は、前記画像データの画像の所定位置を基準と
して拡大することを特徴とする請求項6記載の画像処理
装置。」である。

【0023】この請求項8記載の発明によれば、画像デ
ータの画像の所定位置を基準として拡大するから、例え
ば人物画像等拡大したい画像を選択して画像データの拡大
を行なうことができる。

【0024】請求項9記載の発明は、「前記画像データ
の拡大倍率を選択するトリミング倍率選択手段を有する
ことを特徴とする請求項6乃至請求項8のいずれかに記

(4)

特開2000-75416

5

6

タが、前記合成領域によりトリミングされるトリミング倍率が合成領域に対し、1.01～2.0倍とすることを特徴とする請求項6乃至請求項9のいずれかに記載の画像処理装置。」である。

【0027】この請求項10記載の発明によれば、合成領域によりトリミングされるトリミング倍率が合成領域に対し、1.01～2.0倍であるから、迫力があり、見易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイアウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【0028】請求項11記載の発明は、「画像データを10 入力する画像入力手段と、背景画像と少なくとも1つの合成領域を設定するテンプレートのデータを記憶するテンプレート記憶手段と、このテンプレート記憶手段に記憶された所定のテンプレートを選択する選択手段とを有し、前記画像データを前記選択されたテンプレートにより合成し、前記入力された画像データのプリントを作成するプリント作成システムにおいて、前記テンプレートの合成領域より前記画像データを拡大し、この拡大した画像データを前記合成領域によりトリミングして合成領域に前記画像データを合成することを特徴とするプリント作成システム。」である。

【0029】この請求項11記載の発明によれば、拡大した画像データをテンプレートの合成領域によりトリミングして合成領域に画像データを合成するから、迫力があり、見易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイアウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【0030】請求項12記載の発明は、「前記画像データは、予め設定された画像中心を基準として拡大することを特徴とする請求項11記載のプリント作成システム。」である。

【0031】この請求項12記載の発明によれば、画像データの予め設定された画像中心を基準として拡大するから、画像切れ等が生じることなく複数の画像データの拡大を自動的に行ない、迫力があり、見易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイアウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【0032】請求項13記載の発明は、「前記画像データは、画像の所定位置を基準として拡大することを特徴とする請求項11記載のプリント作成システム。」である。

【0033】この請求項13記載の発明によれば、画像データの画像の所定位置を基準として拡大するから、例えば人物画像等拡大したい画像を選択して画像データの拡大を行ない、迫力があり、見易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイアウトが自由な特殊プリント

【0035】この請求項14記載の発明によれば、画像データの拡大倍率が選択可能であり、画像データやプリントに応じて倍率を変えて拡大することができ、迫力があり、見易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイアウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【0036】請求項15記載の発明は、「前記画像データが、前記合成領域によりトリミングされるトリミング倍率が合成領域に対し、1.01～2.0倍とすることを特徴とする請求項11乃至請求項14のいずれかに記載のプリント作成システム。」である。

【0037】この請求項15記載の発明によれば、合成領域によりトリミングされるトリミング倍率が合成領域に対し、1.01～2.0倍であるから、迫力があり、見易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイアウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【0038】

【発明の実施の形態】以下、この発明の画像処理方法、画像処理装置及びプリント作成システムの実施の形態を、図面に基づいて説明する。なお、この発明の画像処理方法、画像処理装置及びプリント作成システムは、この実施の形態に限定されるものではない。

【0039】図1はプリント作成装置の斜視図である。ここでは、プリント作成装置として、感光材料に露光して現像し、プリントを作成するものが例示されているが、これに限らず、画像データに基づいてプリントを作成できるものであればいかなるものでもよく、例えば、インクジェット方式、電子写真方式のプリント作成装置であってもよい。

【0040】この実施の形態のプリント作成装置1は、30 装置本体2の左側面にマガジン装填部3を備え、装置本体2内には記録媒体である感光材料に露光する露光処理部4と、露光された感光材料を現像処理して乾燥し、プリントを作成する現像処理部5が備えられ、作成されたプリントは装置本体2の右側面に設けられたトレイ6に排出される。さらに、装置本体2の内部には、露光処理部4の上方位置に制御部7が備えられている。

【0041】また、装置本体2の上部には、CRT8が配置されている。CRT8の左側に透過原稿読み込み装置であるところのフィルムスキャナ部9が配置され、右側に反射原稿入力装置10が配置されている。CRT8の前面に操作部11が配置され、この操作部11に情報入力手段12が設けられ、情報入力手段12は、例えばタッチパネル等で構成される。

【0042】また、装置本体2の制御部7の位置には、PCカード13を差込み可能なPCカードセット部1

(5)

特開2000-75416

7

作部11は、装置本体2に一体的に設けられているが、いずれか1つ以上を別体として設けてもよい。この場合には、プリント作成装置1は、プリント作成システムとして扱われる。

【0044】図2はプリント作成装置及びプリント作成システムの概略構成図である。

【0045】このプリント作成装置1の制御部7は、情報入力手段12からの指令情報に基づき、フィルムスキャナ部9や反射原稿入力装置10からの原稿情報の読み込みを行い、画像データを得てCRT8に表示する。また、データ蓄積手段71を備え、データ蓄積手段71に画像データとそれに対応する注文情報とを記憶し順次蓄積する。フィルムスキャナ部9からは、現像済のネガフィルムNからの駒画像が入力され、反射原稿入力装置10からは駒画像を印画紙に焼き付けて現像処理したプリントPからの駒画像が入力される。

【0046】また、制御部7は、画像処理部70を有し、この画像処理部70で画像データを画像処理して露光用画像データを形成し、露光処理部4に送る。露光処理部4では、感光材料に画像の露光が行われ、この感光材料を現像処理部5に送り、現像処理部5で露光された感光材料を現像処理して乾燥し、プリントを作成する。

【0047】このプリント作成装置1は、記録媒体から駒画像データを入力する駒画像入力手段80と、テンプレートのデータを記憶するテンプレート記憶手段81と、テンプレート記憶手段81に記憶された所定のテンプレートを選択する選択手段82とを有する。駒画像入力手段80は、フィルムスキャナ部9、反射原稿入力装置10及びPCカードセット部14等から構成され、ネガフィルムN、プリントP及びPCカード13等の記録媒体から駒画像データを入力する。テンプレート記憶手段81には、背景画像と合成領域を設定する少なくとも1個のテンプレートのデータが予め記憶されている。選択手段82は、操作部11に備えられ、オペレータの操作によりセットしてテンプレート記憶手段81に予め記憶された複数のテンプレートから所定のテンプレートを選択し、駒画像データは選択されたテンプレートにより合成し、入力された駒画像データのプリントを作成する。テンプレートによる合成は、周知のクロマキー合成法等によって行なう。

【0048】このプリント作成装置1は、テンプレートの合成領域より画像データを拡大する画像データ拡大手段72と、この拡大した画像データを合成領域によりトリミングして合成領域に画像データを合成する合成手段73とを有している。画像データ拡大手段72によるト

8

ータを合成するから、好みや利用に応じた大きさに拡大してレイアウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。また、予めテンプレートに応じてトリミング倍率を設定しておくことで、迅速なプリントが可能である。

【0050】画像データ拡大手段72は、画像データの予め設定された画像中心を基準として拡大することができ、この場合簡単な構造で画像切れ等が生じることなく複数の画像データの拡大を自動的に行なうことができる。また、画像データ拡大手段72は、画像データの画像の所定位置を基準として拡大することができ、この場合例えば人物画像等拡大したい画像を選択して画像データの拡大を行なうことができる。

【0051】また、操作部11には、トリミング倍率選択手段83が備えられており、トリミング倍率選択手段83の操作により画像データの拡大倍率を選択することで、画像データやプリントに応じて倍率を変えて拡大することができる。

【0052】この発明では、トリミング倍率が合成領域に対し1.01～2.0倍であることが好ましく、1.02～1.5倍であることが更に好ましく、さらに最も好ましくは、1.03～1.2倍である。

【0053】なお、表示手段A、データ蓄積手段71、テンプレート記憶手段81、制御部7、フィルムスキャナ部9、反射原稿入力装置10及びPCカードセット部14は、装置本体2に一体的に設けられているが、いずれか1つ以上を別体として設けてもよい。この場合には、プリント作成装置1は、プリント作成システムとして扱われる。

【0054】この駒画像データのプリントの実施の形態を、図3乃至図6に示す。図3の実施の形態の駒画像データのプリントP1は、1個の駒画像データを1枚の記録媒体に記録して作成するものであり、所定の模様を有する背景画像P1aに、方形の合成領域P1bを設定し、この合成領域P1bに1個の拡大した駒画像をトリミングして合成することで記録され、フォトフレームで飾った通算のプリントサイズのプリントP1が作成される。このように1個の駒画像データを1枚の記録媒体のプリントP1に拡大して記録することで、例えば顧客の注文に応じて財布や定期等に入れたりすることが可能な好みの特殊プリントを作成することができる。

【0055】図4の実施の形態の駒画像データのプリントP2は、複数の駒画像を1枚の大判ファイルの記録媒体に記録して作成するものであり、所定の模様を有する背景画像P2aに、3箇所比較的大きな合成領域P2bを千鳥状に位置をずらして設定し、この3箇所の合成

9

P3 aに、10箇所と比較的大きな合成領域P3 bを並列して設定し、この10箇所の合成領域P3 bにそれぞれ1個の拡大した駒画像がトリミングして合成することで記録される。

【0057】また、図6に示すように駒画像データのプリントP3には、背景の中に切り取り線P3 cを記録してもよく、この切り取り線P3 cによって容易に、かつ奇麗に切断して財布や定期等に入れたりすることが可能な好みの特殊プリントを作成することができる。

【0058】このように図3乃至図6の実施の形態では、複数の駒画像を有する記録媒体から駒画像データを入力し、背景画像と合成領域を設定する所定のテンプレートを選択し、駒画像データを選択されたテンプレートにより合成し、入力された駒画像データの全てのプリントを行なうことで、注文に応じて背景を有し、かつレイアウトが自由な特殊プリントを作成することができる。

【0059】このプリント作成装置1は、駒画像データを選択されたテンプレートによりトリミングして合成し、入力された駒画像データのプリントを作成する。このテンプレートによりトリミングして拡大された駒画像データを合成する実施の形態を、図7に示す。この実施の形態では、図7(a)に示すように、駒画像データ90の中心位置90 aを基準として所定の倍率により拡大して拡大画像90 bを得て、この拡大画像90 bをテンプレートP4の合成領域P4 bによりトリミングして合成される。また、図7(b)に示すように、駒画像データ90の中心位置90 aを基準として所定領域90 cの所定の倍率により拡大して拡大画像90 dを得て、この拡大画像90 dをテンプレートP4の合成領域P4 bによりトリミングして合成してもよい。

【0060】また、テンプレートによるトリミングは、駒画像を所定位置を基準として基準倍率にして自動的に行なうようになっており、特別な操作を行なうことなく自動的に好みの特殊プリントを作成することができる。駒画像の所定位置を基準として倍率を変えて行なうようにしてもよく、好みの大きさに拡大された好みの特殊プリントを作成することができる。トリミングは、駒画像の中心位置を基準に行なうが、例えば人物画像の場合、CRT等に表示して人物画像を基準にして倍率を変えてテンプレートによるトリミングを行なってもよい。

【0061】

【発明の効果】前記したように、請求項1記載の発明の画像処理方法では、拡大した画像データをテンプレート

(6)

特開2000-75416

19

するから、画像切れ等が生じることなく複数の画像データの拡大を自動的に行なうことができる。

【0063】請求項3記載の発明の画像処理方法では、画像データの画像の所定位置を基準として拡大するから、例えば人物画像等拡大したい画像を選択して画像データの拡大を行なうことができる。

【0064】請求項4記載の発明の画像処理方法では、画像データの拡大倍率が選択可能であり、画像データやプリントに応じて倍率を変えて拡大することができる。

【0065】請求項5記載の発明の画像処理方法では、合成領域によりトリミングされるトリミング倍率が合成領域に対し、1.01~2.0倍であるから、迫力があり、見易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイアウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【0066】請求項6記載の発明の画像処理装置では、拡大した画像データをテンプレートの合成領域によりトリミングして合成領域に画像データを合成するから、迫力があり、見易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイアウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【0067】請求項7記載の発明の画像処理装置では、画像データの予め設定された画像中心を基準として拡大するから、簡単な構造で画像切れ等が生じることなく複数の画像データの拡大を自動的に行なうことができる。

【0068】請求項8記載の発明の画像処理装置では、画像データの画像の所定位置を基準として拡大するから、例えば人物画像等拡大したい画像を選択して画像データの拡大を行なうことができる。

【0069】請求項9記載の発明の画像処理装置では、画像データの拡大倍率が選択可能であり、画像データやプリントに応じて倍率を変えて拡大することができる。

【0070】請求項10記載の発明の画像処理装置では、合成領域によりトリミングされるトリミング倍率が合成領域に対し、1.01~2.0倍であるから、迫力があり、見易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイアウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【0071】請求項11記載の発明のプリント作成システムでは、拡大した画像データをテンプレートの合成領域によりトリミングして合成領域に画像データを合成するから、迫力があり、見易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイアウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【0072】請求項12記載の発明のプリント作成システムでは、画像データの予め設定された画像中心を基準

11

テムでは、画像データの画像の所定位置を基準として拡大するから、例えば人物画像等拡大したい画像を選択して画像データの拡大を行ない、迫力があり、見易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイアウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【0074】請求項14記載の発明のプリント作成システムでは、画像データの拡大倍率が選択可能であり、画像データやプリントに応じて倍率を変えて拡大することができ、迫力があり、見易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイアウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【0075】請求項15記載の発明のプリント作成システムでは、合成領域によりトリミングされるトリミング倍率が合成領域に対し、1.01～2.0倍であるから、迫力があり、見易くかつ好みや利用に応じた大きさに拡大してレイアウトが自由な特殊プリントの作成が可能である。

【図面の簡単な説明】

【図1】プリント作成装置の斜視図である。

【図2】プリント作成装置の概略構成図である。

【図3】実施の形態の駒画像データのプリントを示す図である。

【図4】実施の形態の駒画像データのプリントを示す図である。

(7)

特開2000-75416

12

*【図5】実施の形態の駒画像データのプリントを示す図である。

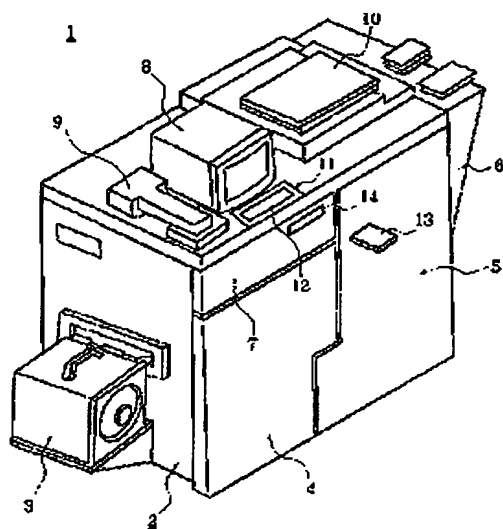
【図6】実施の形態の駒画像データのプリントを示す図である。

【図7】駒画像データのトリミングを説明する図である。

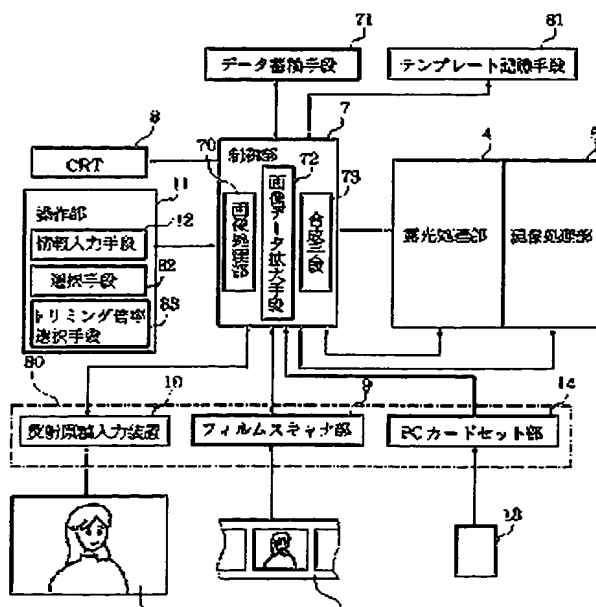
【符号の説明】

- 1 プリント作成装置
- 4 露光処理部
- 5 現像処理部
- 7 制御部
- 8 CRT
- 9 フィルムスキャナ部
- 10 反射原稿入力装置
- 11 操作部
- 12 情報入力手段
- 70 画像処理部
- 71 データ蓄積手段
- 72 画像データ拡大手段
- 73 合成手段
- 80 駒画像入力手段
- 81 テンプレート記憶手段
- 82 選択手段
- * 83 トリミング倍率選択手段

【図1】



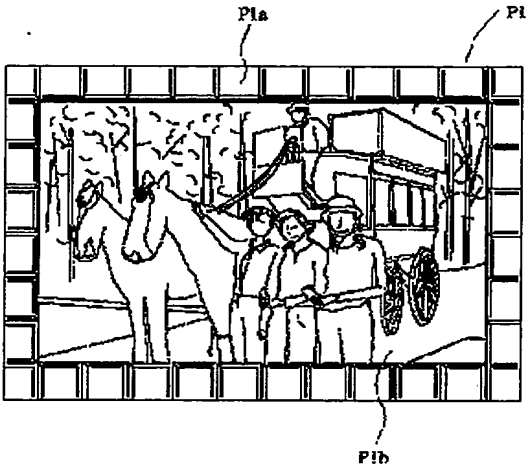
【図2】



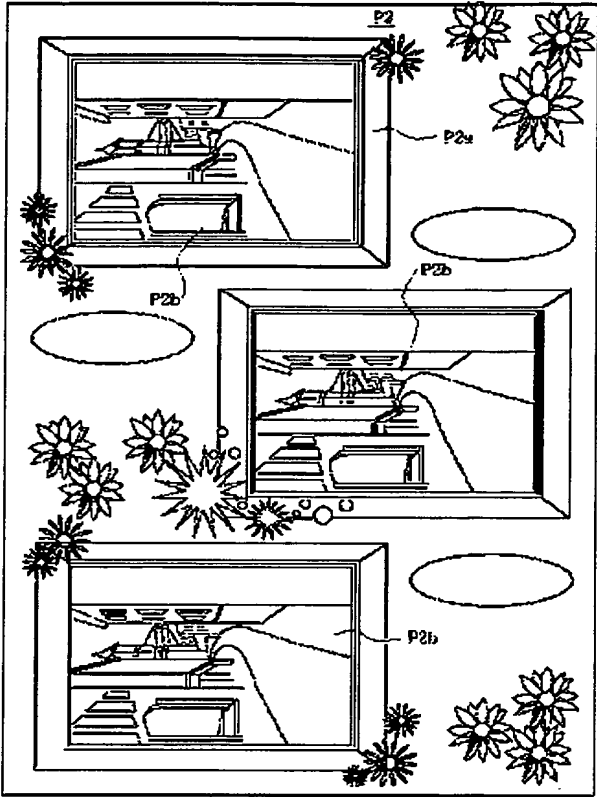
(8)

特開2000-75416

【図3】



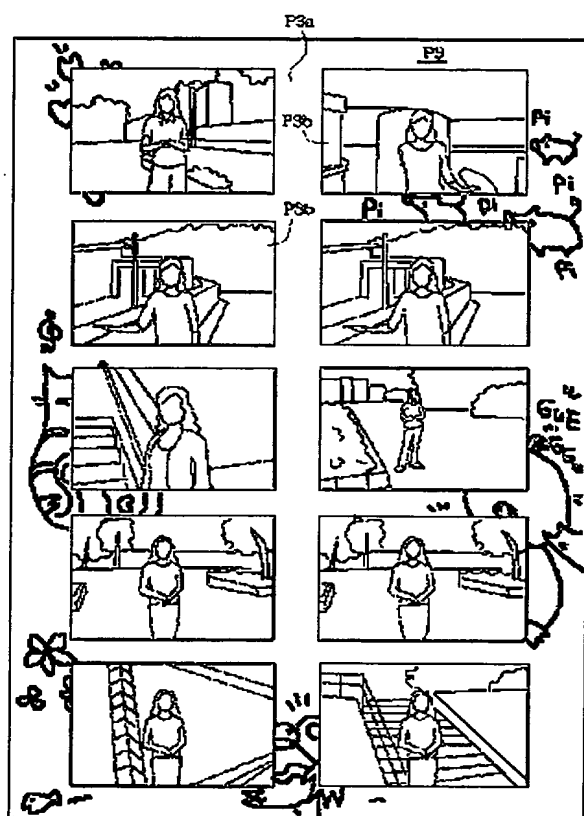
【図4】



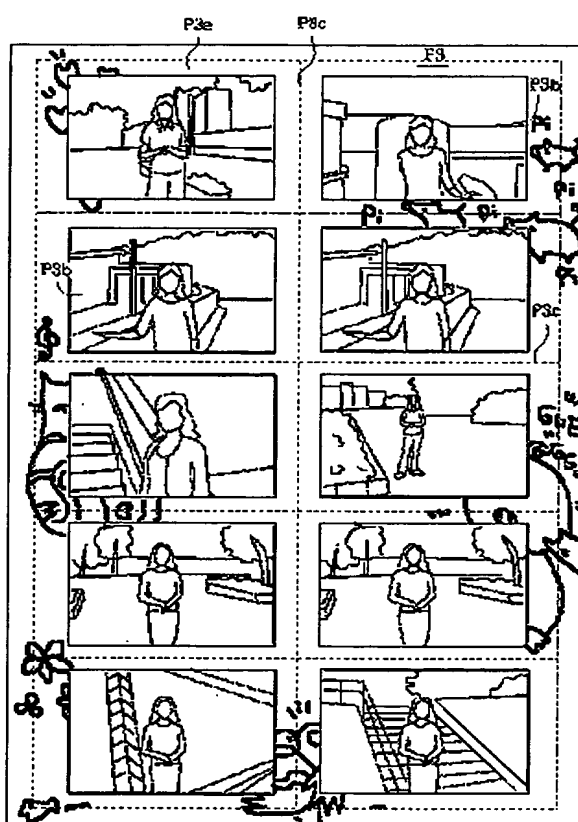
(9)

特開2000-75416

【図5】



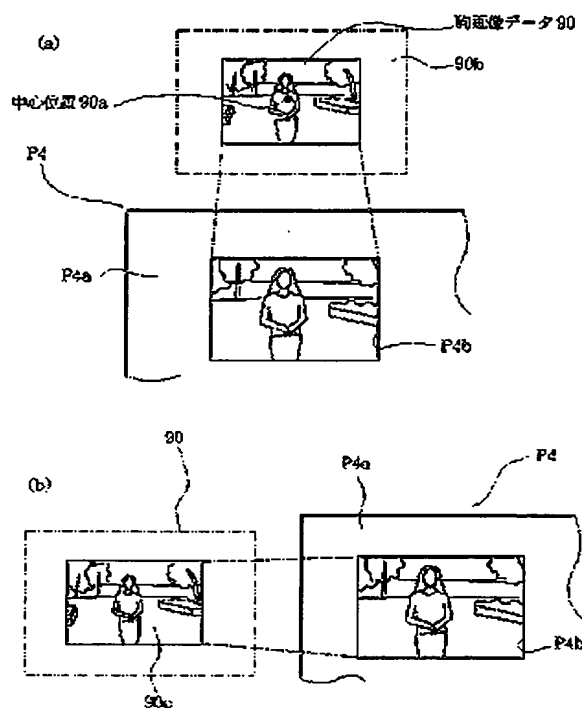
【図6】



(10)

特開2000-75416

【図7】



フロントページの続き

Fターム(参考) 2H106 AB95 BA37 BA72
 5B050 AA09 BA15 CA07 EA03 EA12
 EA19 EA20 FA02 FA03 FA09
 FA12
 5B057 AA20 CD05 CE08 CE09
 5C076 AA02 AA13 AA19 AA21 CA02